

## 【ご参考】

下記は 2021 年 4 月 14 日に NY で配信したリリースの概略部分の参考和訳です。本文と原文の内容に相違がある場合は原文が優先します。原文リリースは[こちら](#)からご覧いただけます。

# JP モルガン・チェース、2021 年第 1 四半期決算<sup>1</sup>を発表

2021 年第 1 四半期:純利益 143 億ドル、EPS4.50 ドル

- 株主資本利益率(ROE) 23%、有形自己資本利益率(ROTCE)<sup>2</sup> 29%
- 普通株ベース Tier1 自己資本比率<sup>3</sup> 標準的手法 13.1%; 先進的手法 13.7%
- 配当性向<sup>4, 5</sup> 37%

## 2021 年第 1 四半期(以下、当期)の業績概要

### 会社全体

- 当期収益は 323 億ドル、管理ベースでは 331 億ドル<sup>2</sup>
- クレジットコストは 42 億ドル(52 億ドルの貸倒引当金戻入益および 11 億ドルの引当繰入含む)
- 期末ローン残高は前年比 1% 増、預金残高は前年比 36% 増
- 1.5兆ドルの流動性、HQLAおよび抵当権設定のない有価証券<sup>7</sup>を含む

### CCB: コンシューマー & コミュニティ・バンキング (当期 ROE: 54%)

- 平均預金残高は 32% 増、顧客投資資産 44% 増
- 平均コア貸出金<sup>6</sup>は 7% 減、デビットおよびクレジットカード販売取扱高<sup>8</sup>は 9% 増
- モバイルカスタマー数は 9% 増

### CIB: コーポレート & インベストメント・バンク (当期 ROE: 27%)

- グローバル投資銀行業務の手数料収入の第 1 四半期におけるウォレット・シェアは 9% で業界トップ維持
- フィクスト・インカム・マーケットツ収益 15% 増、エクイティ・マーケットツ収益 47% 増で、マーケットツ業務収益 25% 増の 91 億ドル

### CB: コマーシャル・バンキング (当期 ROE: 19%)

- インベストメント・バンキング収入は 65% 増の 11 億ドル
- 平均ローン残高は 2% 減、平均預金残高は 54% 増

### AWM: アセット・ウェルス・マネジメント (当期 ROE: 35%)

- 運用資産残高(AUM)は 28% 増の 2.8 兆ドル
- 平均預金残高は 18% 増、平均ローン残高は 43% 増

## 【ご参考】

### 特記事項

- 第 1 四半期決算には以下を含む；
  - 会社全体として貸倒引当金戻入52億ドルを含む(1 株当たり利益(EPS) 1.28ドル増)
  - JPモルガン・チェース財団への寄付550百万ドル(1 株当たり利益(EPS) 0.09ドル減)を含む
- 特記事項<sup>2</sup>を除く: 第 1 四半期の総収益 106 億ドルまたは 1 株当たり 3.31ドル、ROTCE21%

### 資本還元

- 普通株式配当 28 億ドル、1 株当たり 0.90ドル
- 2021 年第 1 四半期<sup>5,9</sup>における自社株買い純総額<sup>5</sup> 43 億ドル

### 盤石な財務基盤

- 1 株当たり簿価は 8%増の 82.31ドル、有形資産 1 株当たり簿価<sup>2</sup> は 10%増の 66.56 ドル
- バーゼル III 普通株ベース Tier1 自己資本<sup>3</sup>は 2,060 億ドル、同標準的手法<sup>3</sup>は 13.1%、先進的手法<sup>3</sup>は 13.7%
- 全社ベース SLR(補完的レバレッジ比率)は 6.7%、米国債および連邦準備銀行の預金 5.5%<sup>3</sup>の一時的な除外を含まない

### 営業レバレッジ

- 当期費用は 187 億ドル、オーバーヘッド比率は 58%、管理ベース<sup>2</sup>は 57%

### お客様や地域社会のために

- 当期の融資および資本調達<sup>10</sup>実施額は 8,040 億ドル
  - 個人のお客様向け融資 690 億ドル
  - 米国のスモール・ビジネス向け融資 40 億ドル
  - 法人向け融資 3,000 億ドル
  - 法人および非米国政府機関向けに実施した資本調達 4,170 億ドル
  - 非営利団体および米国政府機関(州、自治体、病院、大学)向けに実施した融資・資本調達は 140 億ドル
- 中小企業向けの給与保護プログラムへの融資 100 億ドル

- 
- 記載されているパーセンテージは、特に注記のない限り前年同期比。
  - 管理ベース会計を含む非 GAAP 財務指標に関する注記は英文リリース 6 頁を参照。追加注記は 7 頁を参照。
  - 概算。2020 年第 1 四半期に発効された CECL 資本 経過措置規定 を含め、COVID 19 パンデミックに対応して連邦準備制度理事会(「連邦準備制度」が提供した救済措置を反映しています。2021 年 3 月 31 日に終了した四半期は、CECL 資本経過措置規定 の影響により、普通株式等 Tier1 資本は 45 億ドルに増加しました。SLR は 6.7%で、2020 年 4 月 1 日から 2021 年 3 月 31 日まで有効となっていた米国債および連邦準備銀行の預金の一時的な除外を反映しています。COVID-19 パンデミックに関する規制動向については当社の 2020 年版フォーム 10-Q の 52-53 ページ、キャピタル・リスク・マネジメントについては同 91-101 ページを参照して下さい。
  - 過去 12 ヶ月(LTM)
  - 従業員持株分を除く
  - 2020 年第 3 四半期、特定の公正価値オプションで選択された貸付関連のポジションをトレーディング資産からローンへ再分類しました。前期金額は、当期表示に合わせるために修正しています。
  - 概算。適格流動資産(「HQLA」)および抵当権設定のない有価証券には、平均 HQLA、その他期末 HQLA 適格証券(これらは銀行以外の関連会社に譲渡できない JP モルガン・チェース銀行の超過流動性の一部として含まれ、そのため 当社の 流動性カバレッジ比率(「LCR」)の計算からは除外されます)、および 株式や債券などの その他期末の 抵当権設定の無い有価証券 が含まれます。連邦住宅貸付銀行(「FHLB」)の借入能力および連邦準備銀行の貸出は含まれていません。追加情報については、当社の 2020 年版フォーム 10-K の 102-108 ページ、流動性リスク管理の項目を参照してください。
  - コマーシャル・カードは除外。
  - 2020 年 12 月 18 日、米連邦準備理事会は JP モルガン・チェースを含むすべての大手銀行に対し、2021 年の第 1 四半期より条

## 【ご参考】

件付きで自社株買いの再開を認めることを発表しています。詳細については、四半期決算発表補足資料の10ページをご参照下さい。

10. 顧客向け与信枠はローンおよびコミットメントを含む新規および継続更新された与信枠を指します。